



新年あけましておめでとうございます

新しい年、そして3学期が始まりました。

昨日の始業式では、「4月からの自分の姿をしっかりイメージし、残り3か月の目標を立てる」というテーマで、子どもたちに「夢や目標をもつこと」について話をしました。夢や目標というと、「まだよく分からない」「自分には特別なものがない」と感じている子どももいると思います。しかし、今ははっきりとした大きな夢や目標が決まっていなくてもいいと思います。「〇年生として、これだけは頑張ってみよう」「昨年より今年はここを良くしたい(頑張りたい)」など、小さな目標でも立派な第一歩だと思います。その小さな目標を簡単にあきらめることなく、まずは一歩踏み出すこと、そしてコツコツと粘り強く続けることが何より重要だと思います。3学期は短い学期ですが、その小さな頑張りの積み重ねが、やがて子どもたちの将来につながっていくと考えます。

4月、子どもたちが成長した自分に出会えるように、我々大人が子どもの夢や目標に寄り添い、励まし、時には一緒に悩みながら支えていけたらと思います。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

3年生保護者の皆さまへ

受験を前にしたこの時期、お子様の様子を見守りながら、保護者の皆様もまた、不安や心配な日々をお過ごしのことと思います。思うようにいかない表情や、焦りの見える言動に、どんな声をかければよいか迷われることもあるのではないのでしょうか。子どもたちは今、自分の進路と真剣に向き合い、大きな緊張の中にいます。気持ちが不安定になったり、自信を失いかけてたりするのは、ごく自然な姿です。

ご家庭におかれましては、結果よりも努力や過程に目を向け、これまで積み重ねてきた頑張りを認める言葉を届けていただければと思います。大人に信じてもらえることは、子どもにとって何よりの支えになります。

受験という節目は、子どもたちが大きく成長する機会でもあります。学校と家庭が手を取り合い、大人が同じ方向を向いて寄り添い、支えていくことで、子どもたちは最後まで前を向いて進むことができます。

学校は、これからも保護者の皆様と連携しながら、子どもたち一人一人を全力で支えてまいります。

校長室より 3年生へ

いよいよ受験本番を前にした時期となりました。今、不安や焦りを感じている人も多いことと思います。思うように勉強が進まなかったり、「このままで大丈夫だろうか」と不安になるのは、真剣に進路と向き合っている証拠です。そんなときこそ、大切にしてほしいのは「自分を投げ出さないこと」です。先のことを考えすぎて手が止まってしまうよりも、今日やるべき一問、今できる一步に集中してみてください。

学力は、気持ちが安定したときに力を発揮します。一日一日の積み重ねは、必ずみなさんを支えてくれます。自分を信じ、最後まで目標に向かって歩み続けてください。全力で応援しています(^^)/

